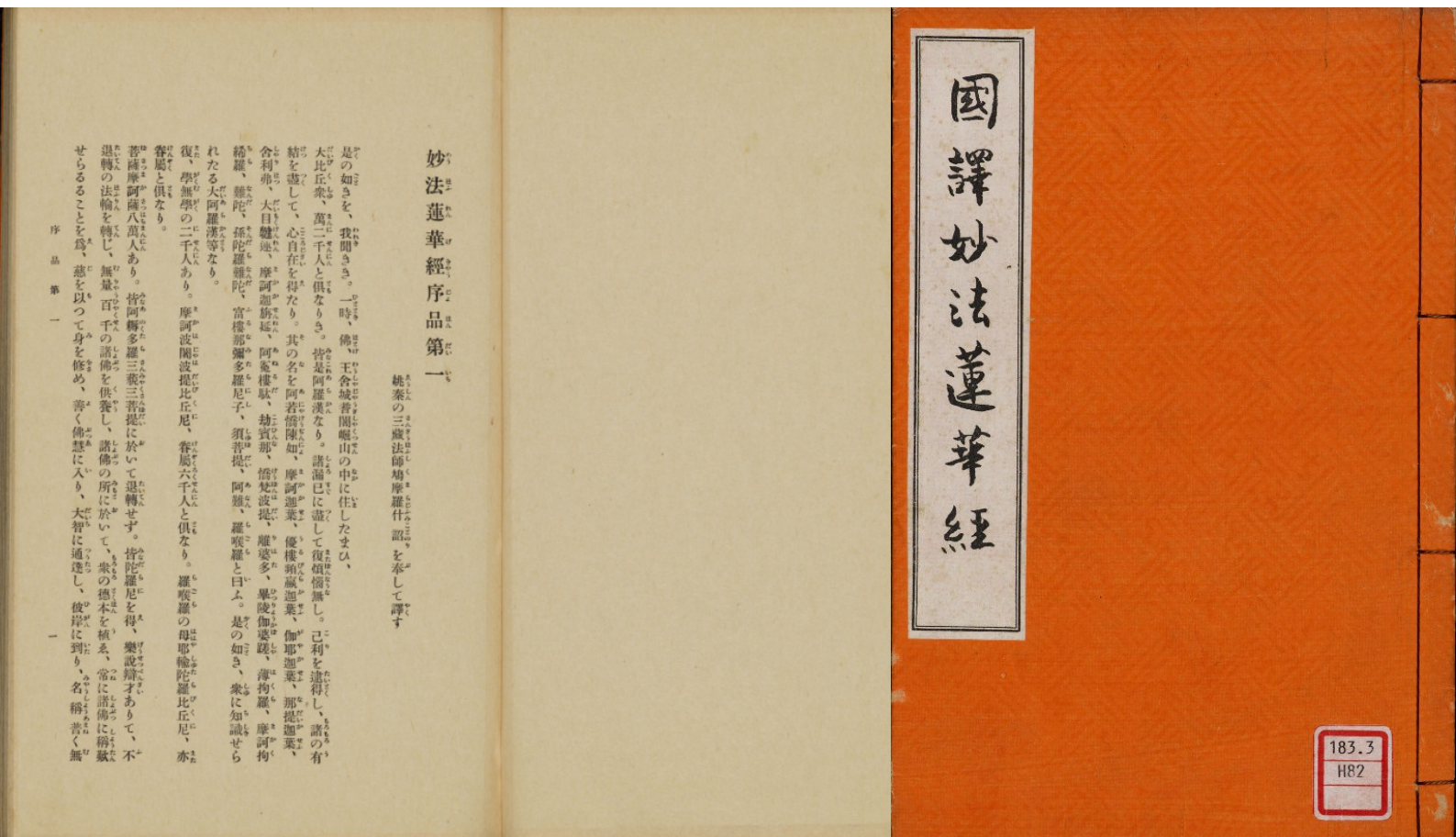




日蓮宗の人びと

10月10日（木）～10月29日（火）



妙法蓮華經序品第一

是の如きを、我聞きき。一時、佛、王舍城香闍崛山の中に住したまひ、大比丘衆、萬二千人と俱なり。皆是阿羅漢なり。諸漏已盡して復煩惱無し。己利を達得し、諸の有結を盡して、心自在を得たり。其の名を阿若憍陳如、摩訶迦葉、優樓頻伽、佛耶迦葉、那提迦葉、舍利弗、大目犍連、摩訶迦蹉、阿菴樓駄、劫賓那、憍梵波提、離婆多、畢陵伽婆蹉、灌拘羅、摩訶拘絺羅、羅陀、孫陀羅難陀、富樓那彌多羅尼子、須菩提、阿難、羅喉羅と曰ふ。是の如き、衆に知識せられたる大阿羅漢等なり。

復、學無學の二千人あり。摩訶波闍波提比丘尼、眷屬六千人と俱なり。羅喉羅の母耶輸羅比丘尼、亦眷屬と俱なり。

皆阿耨多羅三藐三菩提に於いて退轉せず。皆陀羅尼を得、樂說辯才ありて、不退轉の法輪を轉じ、無量、百千の諸佛を供養し、諸佛の所に於いて、衆の徳本を稱え、常に諸佛に稱讃せらるることを爲、慈を以つて身を修め、善く佛慧に入り、大智に通達し、彼岸に到り、名稱善く無

序品第一

國譯妙法蓮華經

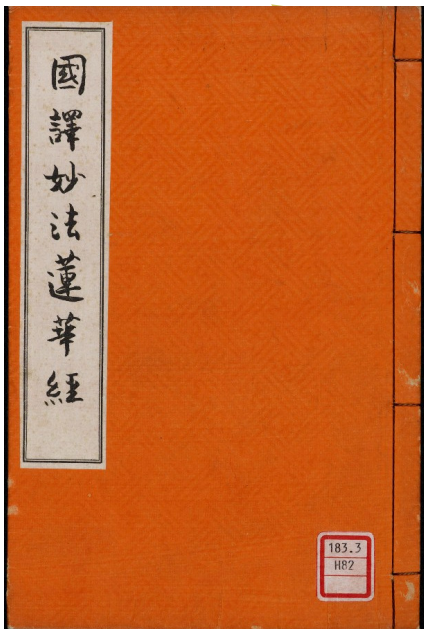
183.3
H82

平成 25 年度企画展

「日蓮宗の人びと」

開催期間 平成 25 年 10 月 10 日（木）～29 日（火）

日蓮宗を信仰していたとされる歴史上の人物は数多く存在します。今回の展示では、その中から宮澤賢治、葛飾北斎、本阿弥光悦、歌川国芳、中村福助、加藤清正、日親上人の 7 名を取り上げ、日蓮宗の教えと共に生きた、彼らの「信者」としての側面に焦点を当て、関連資料を展示いたします。「信仰」というかたちないものを、彼らは生き方や作品を通して表現しました。各資料や人物像から彼らの深い信仰心に触れていただけましたら幸いです。



- | | | | |
|------------------------|----|---|-----|
| 1. 春と修羅 | 1冊 | 8. 陽本法寺開山大僧都法印久遠成院日親上人徳行記 | 2冊 |
| 2. 宮沢賢治全集
(ジュニア文学館) | 3冊 | 9. 賤ヶ峯合戦の図 | 3枚続 |
| 3. 国譯妙法蓮華經 | 1冊 | 10. 日蓮記物芝居絵 | 3枚続 |
| 4. 北斎麁画 | 1冊 | 11. 中村座新狂言日蓮上人眞実伝之内鎌倉龍之口御難並尔赦免之使者
行合之図 (ちりめん絵) | 3枚続 |
| 5. 高祖御一代略図 | 1枚 | | |
| 6. 親師御難所 | 1軸 | | |
| 7. ひかき | 1冊 | | |